

くらむぼん通信

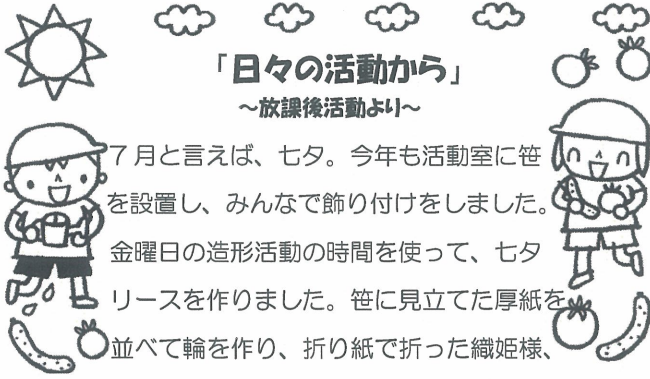
平成 28 年 7・8 月号(第 13 号)



社会福祉法人ひとは福祉会
指定児童支援事業所
くらむぼん
☎0826-42-2188

照りつける日差しが、早くも厳しい暑さになってきました。ここ数日は、猛暑日が続いたと思ったら大荒れの天気になったりと、気候が安定しません。気温差や湿気など、体調を崩しやすい毎日ですので、服装や水分補給に十分に気を付けて、これから来る夏を元気に乗り切りましょう。

くらむぼんでは、7月の後半から夏休み活動が始まります。今年の夏休みは何をして過ごそうか?と、スタッフ一同ワクワクしながら計画を立てています。この暑さに負けず、子どもたちと楽しく過ごせる夏休みにしたいと思います。



「日々の活動から」 ～放課後活動より～

7月と言えば、七夕。今年も活動室に笹を設置し、みんなで飾り付けをしました。金曜日の造形活動の時間を使って、七夕リースを作りました。笹に見立てた厚紙を並べて輪を作り、折り紙で折った織姫様、彦星様を貼ります。そこに、短冊を貼り付けて出来上がり。去年は短冊だけだったので、今年は少しグレードアップ。短冊や輪飾り、吹き流しを飾り付け、にぎやかな笹が出来上がりました。



♪ひとはの紹介♪

～アグリサポートひとは～

アグリサポートひとはでは、地域の方の農業を手助けするために、「発酵もみがらの製造」と「苗箱の受託洗浄」をしています。「きらら(利用者)」とともに、力を合わせて地域の方の力になり、「つながる」よろこびを共有していくことを目的に、毎日頑張っています。



「すくすくコーナー」

～児童発達支援より～

月に1回、個別で利用してもらっている子どもさんがいます。クッキング教室として療育をしています。家で何を作るかお母さんと相談して決めてもらい、材料を持参してもらいます。毎回やる気満々で来て準備もテキパキ。作る過程や包丁を使うときのルールなど、丁寧に関わっています。出来上がった1品は自分と妹のお弁当になります。達成感を感じ、家族の役に立つ経験として取り組んでいます。自分から「作り方を知りたい」とメモに書いて帰ることもありました。療育の場だけで終わることなく、子どもの生活に根差した経験にできるよう、1回1回を大切に療育を行っていきたいと思います。



・7月21日(木)から市内小学校は夏休みが始まります。

・くらむぼん通信の8月の発行はお休みさせていただきます。
次号の発行は、9月の予定です。

